［査読結果票］

○ 査読結果　（リジェクト以外の例）

○○ ○○ 様

投稿いただいた原稿は、２名の査読者の判定結果を総合的に勘案し以下のように判定されました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 査読区分 | 査読結果 | 基準 |
| S | 誤字・脱字等を修正の上、掲載してよい | すべてが「４」であること。 |
| A | 査読者の意見を踏まえ、修正の上掲載してよい（再査読なし） | すべてが「３」以上の場合。 |
| B | 査読者の意見を踏まえ、再提出願いたい（再査読あり） | １つでも「２」以下があった場合。ただし、再査読の場合、この区分となった場合は査読区分Fとする。 |
| F | 大幅な修正が必要であり、一度、取り下げの上、検討願いたい | ２カ所以上で「１」があった場合。 |

各要素の判定や意見を参考に、原稿の推敲をよろしくお願いします。なお、情報誌「大学評価とIR」は、３ヶ月に１回刊行しておりますが、受理され校正が完了した原稿は、刊行を待たずにwebサイトに掲載されます（ページ数など書誌情報の確定は発刊時となります）。

平成○年○月○日

大学評価コンソーシアム 情報誌編集委員会

（編集委員の所属）

氏　　名

査読者１

＜査読結果貼り付け例＞

○ 査読用ルーブリック[ エッセイ ]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 査読の基準 | 査読の観点 | 判定 | 備考 |
| 主張の内容について著しい問題が無いか | 主張が公序良俗に反するものや政治的に偏ったものになっていないか。 |  |  |
| 主張が議論との整合性に乏しいものなっていないか。 |  |  |
| 大学評価やIR業務の向上に資する情報が含まれているか | テーマの適切性：本誌が扱うのに適したテーマとなっているか。 |  |  |
| 論の展開に矛盾が無く、データや情報がある程度（投稿者にとって最大限）用いられているかどうか。 |  |  |
| 結論や示唆がテーマや論の展開に照らして整合的になっているか。 |  |  |
| （文中に文献、資料、webサイトを掲出した場合）出所を明らかにしているか。 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 判定 | 観点 |
| ４ | 十分である |
| ３ | 概ね十分である |
| ２ | 不十分な点がある |
| １ | 不十分な点が多い |

○意見

【投稿者は、対応一覧表をご提出ください】

（査読者各位：意見は、編集せずに投稿者に送付します。なお、意見について分量の制限はありません。必ずしも対応を求めない意見についてはその旨を明記してください。）

（以下、省略）